

地域のための小水力発電 推進セミナー

2025

小水力開発の現状から開発に向けた自治体の役割等について、
第一線で活躍する有識者が講義！

持続可能な社会モデルの構築 における小水力発電の可能性 を探る

このセミナーでは、大きな可能性を秘めている小水力発電について、ダム・発電関係市町村全国協議会が昨年5月にまとめた「地域のための小水力発電に関する研究会報告書」をベースに、開発にあたっての課題や展望について国の政策担当者や有識者等から講義をいただきます。

- ・ 場所: 全国町村会館2階 ホール
東京都千代田区永田町1-11-35
- ・ 日時: 2025年2月20日 13:00～17:00
- ・ 参加費: 無料（事前登録が必要です）
- ・ 登録方法: 下記のウェブサイトからお申し込み

2.20 水
13:00-17:00



主催：ダム・発電関係市町村全国協議会

本協議会は水源地域及び電源地域が担う公共的な役割をふまえ、関係市町村に対する適切な行政措置の確立をはかるとともに、水源開発、電源開発、その他、関係施設が所在することによる諸課題の解決を促進して、関係市町村の振興、発展をはかることを目的に、会員市町村531で活動しています。

お申し込み

<https://www.damhpp.org>



13:00 開会 (12:15開場)

主催者挨拶 ダム・発電関係市町村全国協議会会長 浜田正利 (北海道新得町長)

来賓 挨拶 ダム・発電関係市町村等振興議員連盟役員 (予定)

13:10~13:50 (40分)

基調講演 「地域のための小水力発電に関する研究会報告書」について

地域のための小水力発電に関する研究会委員

一般財団法人電力中央研究所 名誉研究アドバイザー 宮永洋一氏



【プロフィール】

東京工業大学 (現・東京科学大学) 大学院理工学研究科土木工学専攻修士課程修了。専門は水理学、河川工学。1976年財団法人電力中央研究所に入所し、水力発電所の環境保全などの研究に携わる。2010年から国際エネルギー機関(IEA)水力実施協定の日本の委員を務める。2018年から2024年までNPO法人水力開発研究所副代表理事。現在は電力中央研究所名誉研究アドバイザーとして活動。

13:50~14:05 (15分)

政策説明「自治体主導による水力開発について」

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課

14:10~14:35 (25分)

講演①「地域における小水力開発の実情と課題」

京都大学人と社会の未来研究院 鎮守の森とコミュニティ経済連携研究員 松尾寿裕氏



【プロフィール】

武蔵工業大学工学部土木工学科、千葉商科大学大学院政策情報学研究科修士課程。専攻は土木工学、環境経済学。2005年、全国小水力利用推進協議会の設立から水力発電に関わり、2009年一般社団法人小水力開発支援協会を設立し調査業務に従事、2017年NPO法人水力開発研究所を設立。2020年から独立の立場から水力開発の助言支援を行う。現在、京都大学 人と社会の未来研究院 社会的共通資本と未来寄附研究部門において、地域文化に根差した再生可能エネルギーの導入に関する調査を行う。

14:35~14:45 (10分) 休憩

14:45~15:10 (25分)

講演②「地域に適した小水力発電機器の開発について」

早稲田大学理工学術院教授 ターボ機械協会会長 宮川和芳氏



【プロフィール】

早稲田大学理工学部卒業大学院理工学研究科修了、大阪大学基礎工学研究科博士課程修了、三菱重工業高砂研究所、ドイツ・アーヘン工科大学ターボ機械研究所研究生を経て、2011年早稲田大学基幹理工学部機械科学・航空学科准教授、2012年早稲田大学基幹理工学部機械科学・航空宇宙学科教授。研究分野は流体工学・流体機械

15:15~15:40 (25分)

講演③「地域のための小水力開発における自治体の役割」

事業構想大学院大学教授 重藤さわ子氏



【プロフィール】

京都大学農学部卒業、同大農学研究科修了。英国ニューカッスル大学、農業・食料・農村発展学部にてPhD取得 (2006)。東京農工大学21世紀COEプログラム研究員 (講師)、同大生物システム応用化学府、産官学連携研究員を経て、2008年より科学技術振興機構 (JST)・社会技術研究開発センター (RISTEX)、アソシエイトフェロー。2013年4月から東京工業大学グローバルリーダー教育院特任准教授。2018年4月より事業構想大学院大学准教授、2023年4月より現職。専門は地域環境経済学。PhD取得後、一貫して、持続可能な社会への移行に関する多分野横断型の研究開発プログラム・プロジェクトや地域の主体的実践支援に携わってきている。農学修士。PhD (農業経済) (Newcastle University (イギリス))。

15:40~16:00 (20分) 休憩

16:00~17:00 (60分) 総合討論「地域のための小水力発電の推進をどう進めるか」

①講演者による相互討論 進行役：重藤さわ子 事業構想大学院大学教授

松尾寿裕 京都大学人と社会の未来研究院 鎮守の森とコミュニティ経済連携研究員

宮川和芳 早稲田大学理工学術院教授 ターボ機械協会会長

宮永洋一 一般財団法人電力中央研究所 名誉研究アドバイザー

吉岡一郎 中国高圧コンクリート工業株式会社 取締役社長



【吉岡一郎氏 プロフィール】

京都大学工学部土木工学科卒業、同大学院工学研究科修了。1984年中国電力に入社し、主として水力発電所の調査・計画・設計・建設・運用・保守に従事。大小合わせて4箇所の水力発電所開発、2箇所のメガソーラー開発に携わる。土木部長、執行役員水力部長、執行役員再エネ部長を務めた後、2020年から現職。2021年から2024年までNPO法人水力開発研究所理事。

②会場参加者との質疑応答

17:00 閉会

参加お申込みの方は、ダム・発電関係市町村全国協議会のホームページからお申込み下さい。

【問合せ先】全国町村会経済農林部内 ダム発電関係市町村全国協議会事務局

TEL 03-3581-0485

MAIL keinou@zck.or.jp

